



蕨にはひとつ、皆さんに語り伝えたいお話があります。

「若い人たちに大人としての自覚を奮い起こさせ、平和で住みよい国づくり、町づくりに立ち上がろう！」
昭和21年、戦後の貧しい生活の中でみんなを元気づけようと集まった若者たちがいました。

平和を願うおはなし会

～「蕨の成年式ものがたり」を上演します～

令和7年8月19日(火) 10:00～【開場 9:45～】

下蕨公民館/1F 講座室

紙芝居上演、絵本読み聞かせ、手遊びなど、幼児から大人まで楽しく参加できます。入場無料・申込不要

主催：シニア読み聞かせじゃんけんぽん 蕨市立下蕨公民館

「蕨の成年式ものがたり」とは・・・

蕨市立第二中学校美術部の生徒たちが描き、平成31年1月に蕨市立歴史民俗資料館に展示された「成年式」の絵をもとに、「シニア読み聞かせじゃんけんぼん」の皆さんが物語を考えて、令和2年に完成した紙芝居です。これまでに蕨市内の公民館や児童館、保育園など、たくさんの施設で上演され、多くの方に当時の若者たちの想いを語り伝えています。

今回は紙芝居の絵とシナリオを展示いたします。より近い距離で皆様にご覧いただければと思います。

昭和60年に「平和都市宣言」を行った蕨市では、夏の時季を中心に「平和事業」を行っています。みなさんといっしょに、学びを通じて改めて戦争の悲惨さや平和の大切さについて考えたいと思います。

蕨市平和都市宣言

昭和20年8月、広島、長崎に人類初の原子爆弾が投下され、早くも40年の歳月が流れました。その間、唯一の被爆国である我が国は、恒久平和を崇高な理念として憲法に掲げ、自由と正義を愛し、世界平和に寄与してきました。しかるに今、世界の超大国を中心とした核保有国が競って核軍備拡充を図っていることは、まことに脅威であり、この核軍拡競争に対して、世界のいたるところで、平和希求の叫びがとみに高まりつつあります。このような国際情勢の中で、戦争は人間が起こすものであり、また人間の力によってこれを防ぐことができることをしっかりと心に刻み、平和で豊かな社会を次の世代に引き継いでいくことが、現代に生きる我々の責務であると考えます。私たち蕨市民は、平和憲法の精神を守る立場から、非核三原則が厳守されることを強く希望し、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願うものであります。蕨市は、市民の平和を願う心を結集し、ここに「平和都市」であることを宣言いたします。

昭和60年9月9日 蕨市

